

SOLIDWORKS

活用研究会

SOLIDWORKS 保守ユーザー様向け

in
九州

2019年
10/10
9:30-17:30

参加費無料 / 事前予約制

主催：株式会社大塚商会 協賛：ソリッドワークス・ジャパン株式会社
会場：大塚商会 会議室 福岡市博多区博多駅前 2-19-24 大博センタービル 8F ()
申込：<https://www.otsuka-shokai.co.jp/event/region/19/w1010swkk/>

Track-1

【A1】 11:00 ~ 12:00 「知って得する、サブスクリプションサービスのご紹介 2019」

ここ数年、サブスクリプションサービス (SS) の加入特典の充実ぶりが著しいです。SOLIDWORKS の操作方法をはじめ、さまざまな動画情報なども提供される「My SolidWorks」、写真品質のレンダリングが高速で可能な「SOLIDWORKS Visualize」、形状の自動認識も可能な 2.5 軸ミル加工、2 軸旋盤加工に対応した「SOLIDWORKS CAM」も「SOLIDWORKS 2018」からアドインに登場！ また、大塚商会オリジナル便利コマンドキット「SOLIDWORKS Collection KIT」にも新機能を追加しています。SS 加入されている皆様は今すぐ使えるお得な情報をお届けします。

株式会社大塚商会

【A2】 13:00 ~ 14:00 「アニメーションフル活用！ ～動画作成から機構解析まで～」

標準機能として利用可能な「SOLIDWORKS Animation」簡単な動画作成から、「SOLIDWORKS Motion」を使用した機構解析まで、各種設定を行うことで、利用効率が大きく向上します！今回は、たよれーるコンタクトセンターにお問合せいただいた具体例を中心に詳しく御説明します！

株式会社大塚商会

【A3】 14:15 ~ 15:15 「図面機能総確認 ～効率的な 2 次元図面作成を行うために～」

SolidWorks の図面機能を「うまく」使っていますか？ VersionUP ごとに、ユーザーからの要望で機能改善が行われ常に進化しています。今回は基本的な機能から、知っている便利な機能まで「図面機能の操作」に関して総確認を行います。機能の詳細を理解し、効率良く図面を作成しましょう！

【A4】 15:30 ~ 16:30 「SOLIDWORKS パフォーマンス改善 (2019 版)」

Windows 10 への移行と共にバージョンアップも行われ、新 OS・新バージョンの環境にも慣れてきた、という方もいらっしゃると思いますが、「なんか遅い」、など「今一つ」と感じられていないでしょうか？本セミナーで Windows 10 環境、SOLIDWORKS の新バージョンの設定や機能を正しく理解し、皆様それぞれの使い方にあった「うまい設定」を行う参考としてください！

Track-2

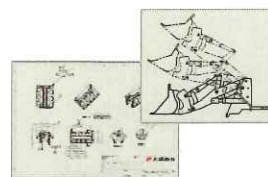
【B1】 9:15 ~ 10:45 「SOLIDWORKS 図面作成 体験」

ここまで効率的に描ける SOLIDWORKS の図面作成機能

実機

SOLIDWORKS は図面作成機能が弱いという印象をお持ちではありませんか？最新の SOLIDWORKS では、その優れた機能と操作性で図面を素早く作成することができます。本セミナーでは、SOLIDWORKS の優れた図面機能を体験していただき、その能力と操作性を実感していただきます。

対象：SOLIDWORKS をまだお使いでない方



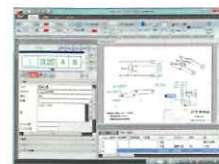
【B2】 13:00 ~ 14:00 「SOLIDWORKS Inspection Standard 体験」

検査表作成の煩わしさからの開放とミスの防止が可能な品質管理ツール

実機

SOLIDWORKS 図面や、PDF、TIFF 形式の図面から、寸法情報や幾何公差情報を抽出し、製品の品質評価を行うための検査レポート (検査表) やバルーン表示付き図面を作成することができます。SOLIDWORKS Inspection を使用して、図面の寸法や幾何公差情報を抽出して自動転記することで、使用している CAD ソフトウェアを問わず、ミスなく短時間で検査ドキュメントを作成することができます。本セミナーでは、バルーン表示付き図面と検査表の作成を体験していただきます。

対象：設計、製造、品質管理部門の方



【B3】 14:15 ~ 15:45 「SOLIDWORKS Simulation Professional 体験」

応力だけでなく、熱伝導、振動 (固有値) の検証フローもご体験いただけます。

実機

線形静解析に加え、固有値や座屈、熱伝導や材料の疲労現象、落下による影響を求める計算処理等に対応しています。これらの解析を使用することで、線形静解析だけでは確認することの出来ない、製品の致命的な問題や破壊原因となりやすい現象を CAD 上で事前に検証・把握することが可能になり、より安全な製品設計を行うことが出来ます。本セミナーでは基板モデルを対象に静解析、固有値解析、熱伝導解析を体験していただきます。

対象：SOLIDWORKS / Simulation Professional をご検討中の方

